

令和4年度 山口県体育大会（高校・一般の部）

競技規定

- 全日本空手道連盟競技規定に準じて行う。
- 山口県空手道連盟本大会申し合わせ事項
 - ★ 組手試合の方式ならびに競技時間
個人戦・団体戦（トーナメント）
 - （1）勝敗：高校生（男女）・一般（男女）すべて6ポイント以上差
 - （2）時間：高校生（男女）・一般（男女）すべて2分（フルタイム）
 - （3）トーナメント方式により行う。
 - （4）安全具は全空連認定品とする。
 - メンホー（V以上・マウスシールドを装着）、拳サポーター（赤・青）
 - 胴プロテクター（一般女子・高校生着用義務）
 - 男子はセーフティーカップを着用。
 - シンガード、インステップガードは着用可とするが、両方セットで着用すること。
 - 道着の上着は必ず腰に紐のあるものを着用すること。
 - メンホーに装着するマウスシールドは必ずテープ止めすること。
 - （5）赤・青帯は各自で用意し、着用する。
 - （6）競技中以外はマスクを着用すること。競技でのマスク着用は任意とする。
 - ★ 形試合の方法と形の指定
 - （1）1回戦からベスト4選出まで
 - 旗によるトーナメント方式で行う。1、2回戦は全空連第1・第2指定形の中から選択し、同じ形を連続しても良い。3回戦以降は全空連得意形リスト(指定形含む)の中で、1、2回戦で使用した形以外から選択し、同じ形を連続しても良い。
※参加人数により変更(指定形変更、ラウンド方式等)する場合がある。
 - （2）決勝ラウンド
 - 4名による得点方式で行い1回の演武で1～4位を決定する。5名の審判員により、技術面・競技面を勘案した1回表示とする。（「山口県空手道連盟形競技規定申合せ事項」の通り）全空連得意形リストの中で、予選で演武していない形の中から選択する。
同点再試合の場合、直前に行った形以外(予選の形も使用可)を演武する。
 - （3）全試合1名ずつの演武とし、自主的に開始する。

以 上